

ひだまり

Japanese Red Cross Shimoina Hospital

 日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

下伊那赤十字病院広報誌

vol. 72

2018 春 発行

■ 新入職員紹介

- 三ツ井遥希 〈作業療法士〉〔前列右〕 栃木の大学を卒業し長野に戻ってきましたが、松川周辺は未知の世界なので、地域のことも学びつつ精一杯頑張ります。よろしくお願いします。
- 村澤 綾香 〈看護師〉〔前列左〕 音楽を聴いているときに落ち着きます。分からないことばかりですが周囲の方々の力を借りながら、この病院の一員として責任を持って看護を提供できるよう頑張ります。よろしくお願いします。
- 伊藤 文子 〈介護支援専門員〉〔2列右〕 舞台を見に行ったり、庭のバラを楽しんでいます。地域に暮らすお手伝いができる様に頑張ります。よろしくお願いします。
- 三石 綾香 〈看護師〉〔2列中央〕 小間物を作ったり手仕事が好きです。患者さまによりそった看護ができるよう日々努めています。よろしくお願いします。
- 原 光世 〈保健師〉〔2列左〕 4月に福島県より松川町に来ました。穏やかな口調の皆さんと素晴らしい大自然に心がほっこりします。より健康的にその人らしく生活できるようなお手伝いができるように努めています。よろしくお願いします。
- 原 奈津希 〈看護師〉〔3列右〕 ライブやプロレス観戦が趣味です。インジシに畏をかける免許を持っています。よろしくお願い致します。
- 尾崎 マリ 〈看護助手〉〔3列中央〕 昨年9月入職で療養病棟でがんばっています。よろしくお願い致します。
- 池上しのぶ 〈助産師〉〔3列左〕 18年ぶりに古巣にもどってきました。気持ちをあらたに地域に根差した医療ができるよう頑張っていきたいと思います。よろしくお願い致します。
- 近藤 尚大 〈臨床工学技士〉〔後列右〕 昨年5月より臨床工学技士としてがんばっています。よろしくお願いします。
- 小澤 恵美 〈看護師〉〔後列中央〕 排泄ケア 認定看護師として働いてきました。日赤でも皆さんのお役に立てる様、頑張ります。
- 大場 道子 〈看護師〉〔後列左〕 43年ぶりに故郷に帰って来ました。新たな出会いを楽しんでいきたいと思っています。

ハートラちゃん 院内探検 リア= vol.15



私達が丁寧に対応させていただきます。

透析室のお仕事



一言お願いします！

<透析室遍>

ハートラちゃんとは？

2014年に日本赤十字社公式マスコットとして誕生しました。「苦しんでいる人を救いたい」という強い思いでハートランドの森からやってきました。



透析室の全景だよ、全部で17台あるんだって！

透析室では、腎臓の働きが悪くなってしまった方が、週に3回、1回4～5時間かけ、人工腎臓を使って、血液から老廃物や余分な水分を除去しています。

患者さんが安心・安全な透析を受けて頂ける様にスタッフ一同、心をこめて知識や技術を提供しています。♥

臨床工学技士のお仕事



ハートラちゃんが透析を受けているよ



真剣な眼差しで整備をしているね。♥

臨床工学技士は人工透析装置や人工呼吸器等医療機器の保守管理をしているんだよ。患者さんの生命に係わる医療機器を扱うため緊張感が大きいんだって!!



素顔を大スcoop!?



栗原先生はマラソンが趣味なんだって！
4/15にあった長野マラソンも完走してメダルをもらったんだ！
すごいな～
仕事が終わったあと、病院の周りを走ってるよ…
見かけたら応援してね♥



臨床工学技士の村松さんは、バイクが趣味なんだ～
愛車は「Kawasaki Ninnjia650」
休日はツーリングに行くんだって！「ほくも連れてってほしいな～」♥



睡眠中のいびき、無呼吸にご用心！



終夜睡眠ポリソムノグラフィー検査(polysomnography; PSG)

閉塞性睡眠時無呼吸症候群は、上気道（のど）の狭窄により夜間睡眠中たびたび呼吸の危険が増えます。また、睡眠がたびたび阻害されることにより、昼間の過度の眠気や居眠り運転による交通事故の危険が増し、呼吸障害による心臓や各臓器への負担から、高血圧・心臓病などのさまざまな合併症を引き起こすことがわかってきております。

決して珍しい病気ではなく、人口の数パーセントが罹患しているといわれております。

当院耳鼻いんこう科では喉頭ファイバー検査、在宅での簡易 PSG（ポリソムノグラフィー）検査や短期入院での PSG 検査を行っております。今回は PSG 検査入院についてご紹介いたします。



検査日午後に入院して、夕方 PSG 検査装置を取り付けします。脳波、心電図、呼吸運動血液中酸素濃度などいろいろな測定をいたします。約 30 分ほどで取り付けが完了します。

タイマーにて自動的に検査開始しますので患者さんの好きなタイミングで寝ていただきます。

最新の PSG 検査装置の本体はとても小さくカードサイズほどで、自由に動くことができます。

検査装置を装着したままで食事をしたり、トイレにも行くことができます。翌朝目が覚めたら装置をはずしてもらって退院です。退院後 2～3 週間ほどで検査結果（無呼吸の程度、睡眠の深さ、身体への負担度など）の説明をさせていただきます。

閉塞性睡眠時無呼吸の原因、治療法は小児・成人・高齢者で異なります。医師とよく相談して今後の治療について決めていきましょう。

■診療所と病院の連携強化に向けて

下伊那赤十字病院では年に2回、地域の診療所や施設の先生方との連携を強化するために、「病診連携懇談会」を開催しています。

3月13日（火）に開催した懇談会では、服薬治療の勉強会のあと、院長から当院の経営状況を説明したほか、各医師同士で診療方針の確認や、患者さんの状態ごとの具体的な連携方法などを確認しました。

このように、定期的に病院と診療所の医師が相互に「顔の見える」関係を構築することで、患者さんの状態に合わせた紹介や緊急時の対応などが、綿密でスムーズに行えるように努めています。



下伊那赤十字病院 診療案内 平成30年4月1日

管理者		病院長 網野章由									
診療日及び担当医師			月	火	水	木	金	土(第2・4休診)			
									第1週	第3週	第5週
	内科	内科一診	栗原章浩	細田昌良	細田昌良	栗原章浩	栗原章浩	栗原	交替		
		内科二診	網野章由	網野章由	松本孝 (漢方外来)	網野章由	細田昌良 <small>呼吸器外来(予約制)</small>	細田	網野		
		総合診療科	伊藤篤		伊藤篤	伊藤篤	伊藤篤		伊藤		
	小児科	岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波	信大 (9:00~)	信大 (9:00~)		
	外科	消化器科	森下浩			森下浩		森下			
		総合診療科 <small>乳腺・甲状腺・肛門</small>		櫻井道郎	櫻井道郎						
	整形外科	柴田浩範	柴田浩範	柴田浩範		柴田浩範	畑中大介 (9:00)				
	産婦人科	山田智子 (9:00~)	施顕璋 (9:00~)	施顕璋	施顕璋	施顕璋 (9:00~)					
耳鼻いんこう科	横田陽一	岩下利恵	横田陽一	岩下利恵 横田陽一	横田陽一	横田陽一					
泌尿器科			午後 第1・3・5小林 第4 愛知医科大 PM 2:00~4:00 (受付正午~4:00)			愛知医科大 愛知医科大 9:00~11:30 (受付11:00まで)					
皮膚科			菅谷恵美 8:30~12:30 (受付8:00~11:30)								
眼科						山梨大 (受付10:30まで)					
*禁煙外来(禁煙外来についてはお問い合わせください) *内科(心療)木下守(第2金曜日PM1:00~1:30) *のみこみの外来(予約制)細田昌良(毎火曜日PM1:00~) *消化器科外来 森下浩(原則第2・4金曜PM2:00~4:00)月により変更になる場合があります *耳鼻いんこう科外来 午後の診察は予約制になります。(当日予約可) *めまい外来 横田陽一(毎木曜日8:30~11:30) *補聴器外来 横田陽一(毎火曜日PM1:30~4:00)											
休診日	日曜、祭日、第2・4土曜日、5月1日					受付時間	平日	午前8時00分~11時30分			
診察時間	午前8時30分~正午まで						土曜日	午前8時00分~11時			

☆都合により休診・代診等変更になる場合もあります。

☆緊急対応についてはご相談ください。

第21回 日赤健康まつり

開催日：5月20日@ 9:30~14:30

今年も「日赤健康まつり」を開催いたします。
 例年好評の『子ども体験(医師、薬剤師、看護師など)』。今回は、内視鏡でハートラちゃんのお腹の中を覗いてみましょう。もちろん『無料健康検査』も行います。
 耳鼻咽喉科 横田医師の『医療講演』、小中学生のステージ発表、感染予防の人形劇、職員自らが脚本・監督・上演する『誰でもわかる医療と介護』の演劇もあります。
 軽食販売、福祉車両の展示、バザーなど企画盛りだくさんです。もしかしたら地震体験車が来るかも…。
 ご家族で是非ご来場ください。職員一同お待ちしております。



松川町と災害時協定を締結

3月1日当院と松川町は災害時の医療救護に関する協定を締結しました。
 近い将来、必ず起こるといわれている東海地震等に備え双方の連携・協力のもと災害に備えていきます。



「栗の実会」の勉強会を開催しました。

4月21日(土)10~12時に防災センターにて勉強会を開催しました。今回は8名の方に参加していただき、栗原医師・瓜尾理学療法士・青島管理栄養士のお話を熱心に聴かれました。「栗の実会」には、多くの医療職種が参加していますのでお気軽にご参加ください。糖尿病に関して、興味のある方、糖尿病を患っているご家族・知人・利用者さんという方は、是非ご相談ください。



医事課からお知らせ

この4月より、医療保険・介護保険の診療報酬改定が同時に行なわれました。患者さん(利用者さん)により、窓口負担額がこれまでと変わっている場合があります。ご不明な点等ございましたら、受付または電話にてご遠慮なくお尋ねください。 電話 36-2255

送迎ボランティア活動終了のお知らせ
 平成25年より活動が始まりました、送迎ボランティア「たんぼぼ」(代表 須甲 貞夫様)が活動を終了されました。5年間ほんとうにありがとうございました。



下伊那赤十字病院 〒399-3303 長野県下伊那郡松川町元大島 3159-1 TEL0265-36-2255 (代表) FAX0265-36-2256

<http://shimoina.jrc.or.jp/>

発行：医療社会事業部